



カメラリポート
長門の話題
10/16

**市民安心安全の日
公園の安全点検**

市民安心安全の日は今年1月に施行した「長門市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例」に基づき毎年定めるもので、今年も各地区の自治会長、民生児童委員、長門警察署、市職員など33人が参加。公園の防犯をテーマに、見通しや照明、ゴミや落書きなどの状況、公衆便所の整備状況などについて、犯罪を未然に防止する環境をつくるための点検を行いました。

10月16日、「市民安心安全の日」の取り組みとして、市内9カ所の公園を対象に防犯の視点から安全点検を実施しました。

カメラリポート
長門の話題
10/21

**めげさせ！カーニバルキング
みすみふるさとまつり**

10月21日、市内各地区のふるさとまつりの先陣を切って、「みすみふるさとまつり〜みんなのカーニバル2007」が三隅公民館周辺で開催され、約3千人の来場者でにぎわいました。

パラグライダーを用いたオープニングイベントに始まり、三隅保育園児によるパレードやジャンボかぼちゃコンテストなどたくさんイベントが催されました。なかでも、5千個の風船を一齐に飛ばす「バルーンイベント」では、色とりどりの風船が晴天の秋空を舞い、来場者の目を奪いました。また、恒例の「カーニバルキングコンテスト」には子どもから大人まで9チーム約100人が出場し、様々な趣向を凝らした仮装や踊りを披露。会場は大いに盛り上がりました。



カメラリポート
長門の話題
9/29~10/25

**長門市敬老会
これからもお元気で**

383人のお年寄りが参加しました。式典が行われた後、長門市文化協会加盟3団体による日本舞踊や大正琴、歌謡などのアトラクションが披露され、和やかな雰囲気の中、会場は大いに盛り上がりました。

今年度、市内で75歳以上になる敬老会の対象者は、7434人（長門地区3706人・三隅地区1150人・日置地区808人、油谷地区1770人）でした。

9月29日から10月25日まで、市内7地区で敬老会が行われました。10月10日には、湯本観光ホテル西京で深川地区の敬老会が行われ、

カメラリポート
長門の話題
10/7

**ながと和太鼓フェスティバル
迫力の和太鼓に熱狂**

市内で活動中の和太鼓グループ4団体が共演する「ながと和太鼓フェスティバル2007」が10月7日、ルネッサながとで開催されました。出演したのは「鼓波会」、「みすみ音頭を育てる会」「青波」、「三隅清風太鼓」、長門和太鼓オーケストラ「翔門」の4団体。それぞれの個性あふれる演奏のほか、4団体総勢約70人による合同演奏曲「KIZUNA」も披露され、会場いっぱい広がる迫力の和太鼓の音色に、訪れた約700人の来場者からは大きな拍手が送られていました。主催した長門市和太鼓連盟の森野信夫会長は「今回で3回目の開催となるが、毎回多くの方にお越しいただき嬉しい。これからも長門の和太鼓を盛り上げていきたい」と話していました。



カメラリポート
長門の話題
9/29

**沿岸防犯を考える市民のつどい
沿岸犯罪の防止を**

密航や密漁など沿岸犯罪防止に対する意識を深めてもらうと、9月29日、ルネッサながとで「沿岸防犯を考える市民のつどい」が開催され、市内外から約900人が参加しました。式では、沿岸防犯功績団体への表彰が行われ、女性警察官が腹話術で密航や密漁、密漁などの犯罪情勢をわかりやすく説明しました。また、アトラクションでは、みすみ少年少女合唱団や深川幼稚園園児による合唱などが披露されたほか、県警察音楽隊のステージドリル演奏も行われ、会場からは大きな拍手が送られていました。

